

株式会社日恵製作所

2016年度環境活動レポート

(対象期間: 2016年3月21日 ~ 2017年3月20日)



作成日: 2017年4月28日
改訂日: 2017年5月1日

□ごあいさつ

当社は1981年の設立以来培ってきた知識・経験に、日々進化し続けるIT技術・情報を取り入れて「小さな技術革新」の積み重ねによってより高品質で付加価値の高い「モノづくり」を目指しております。

高まる地球環境保全の重要性も深く理解し、地下資源の節約に貢献できる長寿命製品の開発により一層の努力をすると共に、資源の節約にも積極的に取り組み、皆様にご満足いただける会社を目指す所存でございます。

株式会社日恵製作所
代表取締役 恩田 恵

環境方針

当社は、ますます深刻化する地球温暖化や、今後予想される地下資源の枯渇への対応が人類共通の重要課題との認識に立ち、電子機器等の製造・販売の事業活動における環境負荷の低減を図るために、全社一丸となって自主的・積極的に、環境保全活動に取り組み、地域社会の発展に貢献すると同時に社会から一層信頼される企業を目指します。

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します
2. 電力・燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減に取り組みます
3. 廃棄物の削減及び再生利用に取り組みます
4. 水道水の節約に取り組みます
5. 化学物質の適正管理に取り組みます
6. 環境に配慮した製品の開発・販売促進に取り組みます
7. 環境に配慮した資材の購入・調達を推進します

制定日：2014年6月20日

代表取締役 恩田 恵

□組織の概要

- (1) 名称及び代表者名
株式会社日恵製作所
代表取締役 恩田 恵
- (2) 所在地
本 社 大阪府門真市桑才新町33-9
東京営業所 東京都江東区富岡2-6-6
名古屋営業所 愛知県名古屋市北区若葉通3-19 谷口ビル1F
福岡営業所 福岡県福岡市博多区豊2-4-1
仙台営業所 宮城県仙台市若林区荒井3丁目29-4
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者 第一営業部 次長 勝部 俊行 TEL:06-6908-6930
担当者 総務課 森 繁 TEL:06-6908-6930
- (4) 事業内容
電子応用機器製造販売
主要製品:LED回転灯・表示灯及びアミューズメント機器
- (5) 事業の規模
製品出荷額 15 億円 (2016年度)

	本社	東京(営)	名古屋(営)	福岡(営)	仙台(営)	合計
従業員	61	7	3	3	1	75
延べ床面積	2,595	338	46	140	40	3,159

- (6) 事業年度 4月～3月

□認証・登録の対象組織・活動

登録事業者名: 株式会社日恵製作所
対象事業所: 本社及び東京・仙台・名古屋・福岡各営業所
活動: LED回転灯・表示灯及びアミューズメント機器の製造・販売

□主な環境負荷の実績

項目	単位	2014年	2015年	2016年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	128,311	178,840	168,897
電力の二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	87,082	100,772	104,719
燃料の二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	36,037	78,068	69,815
廃棄物排出量	kg	25,163.0	25,035.0	17,474.0
一般廃棄物排出量	kg	9,963.0	10,335.0	10,824.0
産業廃棄物排出量	kg	15,200.0	14,700.0	6,650.0
総排水量	m ³	1,000	1,255	1,199

※電力の二酸化炭素排出量換算値 (kg-CO₂/kWh) 本社 0.531
 東京(営) 0.505
 名古屋(営) 0.497
 福岡(営) 0.584
 仙台(営) 0.571

□環境目標及びその実績(全社)

項目	年度	基準値 (基準年度)	2016年		2017年	2018年
			(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	100,772	98,757	104,719	103,850	99,400
	基準年比	2015年	98%	104%	103%	99%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	78,068	76,507	69,815	68,740	67,244
	基準年比	2015年	98%	89%	88%	86%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂	178,840	175,263	174,534	172,590	166,644
電力消費の削減	kWh	190,374	186,567	197,823	196,174	187,679
	基準年比	2015年	98%	104%	103%	99%
ガソリン消費量の削減	l	33,626	32,953	30,071	29,564	28,963
	基準年比	2015年	98%	89%	88%	86%
一般廃棄物の削減	kg	10,335	10,128	10,824	10,611	10,412
	基準年比	2015年	98%	105%	103%	101%
産業廃棄物の削減	kg	14,700	14,406	6,650	6,500	6,300
	基準年比	2015年	98%	45%	44%	43%
水道水の削減	m ³	1,255	1,230	1,199	1,193	1,168
	基準年比	2015年	98%	96%	95%	93%
化学物質(基板防水剤)の適正管理	m ³	-	-	-	-	-
	基準年比	2015年	-	○	-	-
グリーン購入の推進			実態把握	実態把握	チェックリストによる購入推進	チェックリストによる購入推進
製品・サービスへの環境配(注1)	万円	35,370	42,444	44,571	50,933	61,119
	基準年比	2015年	120%	126%	144%	173%

(注1) LED採用モーターレスの産業用(アミューズメント機器は除く)製品の販売額

本社

項目		年度	基準値 (基準年度)	2016年		2017年	2018年
				(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO2 基準年比		81,145 2015年	79,522 98%	85,469 105%	85,202 105%	81,145 100%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO2 基準年比		27,152 2015年	26,609 98%	26,564 98%	26,066 96%	25,523 94%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2		108,297	106,131	112,033	111,268	106,668
電力消費の削減	kWh 基準年比		152,816 2015年	149,760 98%	160,959 105%	160,458 105%	152,815 100%
ガソリン消費量の削減	l 基準年比		11,695 2015年	11,461 98%	11,442 98%	11,227 96%	10,993 94%
一般廃棄物の削減	kg 基準年比		9,687 2015年	9,493 98%	10,377 107%	10,172 105%	9,979 103%
産業廃棄物の削減	kg 基準年比		14,700 2015年	14,406 98%	6,650 45%	6,500 44%	6,300 43%
水道水の削減	m ³ 基準年比		957 2015年	938 98%	921 97%	919 96%	900 94%
化学物質(基板防水剤)の適正管理	m ³ 基準年比		- 2015年	-	- ○	-	-
グリーン購入の推進				実態把握	実態把握	チェックリストによる購入推進	チェックリストによる購入推進
製品・サービスへの環境配慮(注1)	万円 基準年比		35,370 2015年	42,444 120%	44,571 126%	50,933 144%	61,119 173%

東京営業所

項目		年度	基準値 (基準年度)	2016年		2017年	2018年
				(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO2 基準年比		11,822 2015年	11,585 98%	11,734 99%	11,349 96%	11,112 94%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO2 基準年比		15,632 2015年	15,319 98%	15,692 100%	15,632 100%	15,319 98%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2		27,454	26,904	27,426	26,981	26,431
電力消費の削減	kWh 基準年比		23,409 2015年	22,941 98%	23,236 99%	22,473 96%	22,004 94%
ガソリン消費量の削減	l 基準年比		6,733 2015年	6,598 98%	6,759 100%	6,733 100%	6,598 98%
一般廃棄物の削減	kg 基準年比		288 2015年	282 98%	187 65%	184 64%	181 63%
水道水の削減	m ³ 基準年比		148 2015年	145 98%	133 97%	133 90%	130 88%

名古屋営業所

項目		年度	基準値 (基準年度)	2016年		2017年	2018年
				(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO2 基準年比		2,456 2015年	2,407 98%	2,399 98%	2,358 96%	2,309 94%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO2 基準年比		13,029 2015年	12,769 98%	8,952 69%	8,925 69%	8,730 67%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2		15,485	15,176	11,351	11,283	11,039
電力消費の削減	kWh 基準年比		4,942 2015年	4,843 98%	4,826 98%	4,744 96%	4,645 94%
ガソリン消費量の削減	l 基準年比		5,612 2015年	5,500 98%	3,856 69%	3,800 69%	3,760 67%
一般廃棄物の削減	kg 基準年比		84 2015年	82 98%	52 62%	50 60%	49 58%
水道水の削減	m ³ 基準年比		30 2015年	29 98%	26 87%	26 85%	25 83%

福岡営業所

年度 項目		基準値 (基準年度)	2016年		2017年 (目標)	2018年 (目標)
			(目標)	(実績)		
電力による二酸化炭素削減	kg-CO2 基準年比	4,136 2015年	4,054 98%	4,111 99%	3,971 96%	3,888 94%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO2 基準年比	15,634 2015年	15,321 98%	13,106 84%	12,820 82%	12,507 80%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	19,770	19,375	17,217	16,791	16,395
電力消費の削減	kWh 基準年比	7,083 2015年	6,941 98%	7,040 99%	6,800 96%	6,558 94%
ガソリン消費量の削減	l 基準年比	6,734 2015年	6,599 98%	5,645 84%	5,522 82%	5,387 80%
一般廃棄物の削減	kg 基準年比	240 2015年	235 98%	184 77%	182 76%	180 75%
水道水の削減	m ³ 基準年比	120 2015年	118 98%	119 83%	115 96%	113 94%

仙台営業所

年度 項目		基準値 (基準年度)	2016年		2017年 (目標)	2018年 (目標)
			(目標)	(実績)		
電力による二酸化炭素削減	kg-CO2 基準年比	1,213 2015年	1,189 98%	1,006 83%	970 80%	946 78%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO2 基準年比	6,621 2015年	6,489 98%	5,500 83%	5,297 80%	5,165 78%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	7,834	7,678	6,506	6,267	6,111
電力消費の削減	kWh 基準年比	2,124 2015年	2,082 98%	1,762 83%	1,699 80%	1,657 78%
ガソリン消費量の削減	l 基準年比	2,852 2015年	2,795 98%	2,369 83%	2,282 80%	2,225 78%
一般廃棄物の削減	kg 基準年比	36 2015年	35 98%	24 67%	23 65%	23 65%

注: 仙台営業所は賃貸の1室で個別の水道使用料は把握できない

□環境活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容

数値目標：○達成 ×未達成

活動：◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
電力による二酸化炭素削減		
数値目標	○	・省エネへの取り組みは浸透しているが、削減目標は未達成に終わる。 ・本社部品倉庫の蛍光灯照明(20本)をLED照明に交換実施(10月)。 ・再生可能エネルギー主体の電力会社切替実施 ① 新出光 本社 2017/3月/福岡(営) 2017/5月 ② 出光グリーンパワー 東京(営) 2017/5月
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房26℃)	◎	
・不要照明の消灯	◎	
・空調を必要な区域・時間に限定	◎	
・クールビス・ウォームビスの実施	○	
・屋上の遮熱塗装	○	
自動車燃料による二酸化炭素削減		
数値目標	◎	・営業車リース契約更新時に、ハイブリッド車への切替実施。 本社(2017/1月、2017/3月 各1台) 名古屋(営)(2015/9月、2016/6月 各1台) 福岡(営)(2016/8月 1台) 仙台(営)(2017/6月 1台)
・繰り返し利用できるパレットや通い箱の利用	○	
・社用車の定期点検の実施	◎	
一般廃棄物の削減		
数値目標	○	削減目標値未達成 ・再資源化廃棄(ダンボール) 前年比110% ・焼却廃棄物 前年比 98%
・ゴミの分別の徹底	◎	
・シュレッダー廃紙のリサイクル化	○	
・回収した資源ごみのリサイクル確認	◎	
・3S活動の実施	○	
産業廃棄物の削減		
数値目標	○	削減目標値を達成
・加工ロスの削減	○	
・クレーム発生の撲滅	○	
・収集運搬業者・中間処理業者との契約	◎	
化学物質(基板防水剤)の適正管理		
数値目標	-	特に変化は無し。
・コーティング剤(ハヤコート)使用量の適正管理		
水道水の削減		
数値目標	×	委託清掃業務等の充実により水道水の使用が削減目標には達せなかったが、目標値の見直しをしながら節水の取り組みを継続する。
・自動水栓取り付け	○	
・手洗い・洗い物の際の節水励行	△	
・ホースの手元バルブ使用	○	
グリーン購入の推進		
・グリーン購入対象品のリスト作成	△	グリーン対象品の絞り込みにまで至っておらず立ち遅れ。
・事務用品グリーン購入比率向上	×	
・コピー紙の再生紙活用	△	
製品・サービスへの環境配慮		
・LED採用/モーターレスという長寿命商品の更なる充実	◎	産業用製品販売比率を大幅に伸長。

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無
法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物(金属くず、廃プラ等)
浄化槽法	浄化槽設備の定期点検(年1回)
フロン排出抑制法	業務用空調機 30台
家電リサイクル法	家庭用エアコン 4台
NOx・PM法	小型トラック 1台
消防法	消防設備の定期点検(年1回)

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、関係当局よりの違反の指摘・訴訟等は、過去3年間ありませんでした。

□代表者による全体の評価と見直し

2016年度からは、エコアクション21の取り組みを全社展開し、環境に優しい製品の供給と、会社活動による環境負荷の削減に努めてまいりました。
2016年度には、営業車のハイブリッド化によるガソリン消費の削減、再生可能エネルギー主体の電力会社への切り替えによる環境負荷軽減などに取り組みました。
2017年度も、蛍光灯のLED化の継続検討、営業車のハイブリッド化、電力会社切り替えによる環境負荷軽減等、継続的に取り組んでまいります。

□環境活動の紹介

環境に優しい、電球もモーターも使用しない当社のエコ商品群をご紹介します

